



マナウス日本人学校 学校便り

マナウス

平成 30 年 (2018 年) 4 月 27 日 第 1 号

学校教育目標

- ・自ら進んで学びとる子ども (知)
- ・礼儀正しく思いやりのある子ども (徳)
- ・心と体を鍛える子ども (体)

3S(誠実に教育活動に取り組み 新しい活動を創造し 積極的に挑戦する学校)をめざして

マナウス日本人学校長 中川 勝美

4月9日には、ご多用の中、在マナウス日本国総領事館 総領事代理 岩戸孝広様をはじめ、多くのご来賓のご臨席を賜り、平成30年度入学式を挙行できました。心からお礼申し上げます。

尚、今年度の入学児童生徒数は9名、在籍児童生徒数は47名となっています。

今年度も「**自らきたえ、ともに支え合い・励まし合う信頼できる学校**」を「めざす学校像」に掲げ、児童生徒一人一人に感動と充実感をもって学校生活を送らせていきたいと考えています。

平成30年度は、「朝の読書活動」や学力向上策としての「放課後学習」や「毎日の朝学習・ボンジアタイム」にも工夫を加えていきます。児童・生徒が「主体的に学ぶ力」をより高め、学力向上はもちろん、現地の学校との連携強化や現地施設や現地自然環境を活用した教育活動の発展など創造性溢れる教育活動に取り組んでいきます。また、学校行事や日々の教育活動に目的意識を明確に持たせ、各自がめあてと向上心を持ち、地道な努力を日々継続し、基礎基本の徹底はもちろんのこと、発展的な学力のさらなる伸展を図っていきます。

吉田松陰の座右の銘として「至誠にして動かざる者は未だこれあらざるなり」という老子の言葉があります。子供たちにとって真の学び舎を創造するため、学校生活の中で一人ひとりが数多くの達成感と充実感を味わえるよう「責任ある分業と思いやりある協業」の精神で全教職員で取り組んでいきます。

もちろん、そのためには、安全・安心な教育環境づくりが欠かせません。保護者の皆様や文化振興会の皆様、学校関係者の皆様と連携協力しながら、児童生徒の教育環境の充実に全力を尽くします。

めざす学校像

『「自らきたえ、ともに支え合い・励まし合う」信頼できる学校』

- 1) 児童が学校生活に感動と充実感を持ち「学校に行くことが楽しい」と感じる学校
- 2) 保護者・地域が信頼を深め、ともに子供の健やかな成長をはぐくむ学校
- 3) 教職員が切磋琢磨し、教育について夢を熱く語り合い、喜びを感得できる学校

めざす保護者・学校関係者との連携(教育・共育・協育・響育)

- 1) 子供の社会性や規範意識の育成を基盤にし、「早寝・早起き・朝ご飯」などの環境を整え、基本的生活習慣の確立をともに育む連携
- 2) 子供の話を丁寧に聴き(傾聴)、会話を通して思いを受け止めながら(対話)、子供に苦しいこと・辛いこと・哀しいことを乗り越えさせ、それを楽しさに転換させる経験をさせながら(解決思考)、温かくて豊かな人間性を育む連携
- 3) 子供の学力向上をめざし、望ましい学習習慣作りのため学校の授業と家庭学習を十分に関連づけ、子供を鍛える連携
- 4) 学校行事・地域行事・学校評価などを活用し、学校・保護者・地域が一体となって「マナウス日本人学校のブランド」を高め、育む連携

～よろしくお願ひ致します～

今年度2名の帰国教員に代わりまして、以下の派遣教員が着任しております。これまで同様、宜しくお願ひ致します。

◎派遣教員

平野 義行 教諭（静岡県から派遣） 兜森 保範 教諭（秋田県から派遣）

平成29年度 マナウス日本人学校スタッフ紹介

職名	氏名	担当	派遣元
校長	中川 勝美	学校経営、低音楽、小4理、小3～6年ポルトガル語、小1～3読書	北海道
教諭	小野寺 裕美	小1担任、生活、小1・2図工、小4社、低体育、アララ、水泳、PTA担当	兵庫県
教諭	兜森 保範	小2担任、中1・3社、フリー、アララ、水泳	秋田県
教諭	横山 大祐	小3担任、中1・3国、小3外国語、現地理解、低体育、アララ、水泳	岐阜県
教諭	小田 幸平	小4担任、小6理、中1・3理、小4外国語、アララ、水泳、日本文化振興会担当	東京都
教諭	右田 展久	小5担任、小5・6外国語、中3英、アララ、水泳	大分県
教諭	須田 功	小6担任、小5理、小5社、中1・3数、高体育、アララ、水泳	群馬県
教諭	平野 義行	中学部担任、中1英、英会話、小3理、小3・6社、小1～6年書写、中技術、高体育、現地理解、アララ、水泳	静岡県
現地採用	丸岡すみ子	文化コース担任、小5・6家庭、中家庭、高文化国語	
現地採用	清水 優子	小3～6年図工、中美、音楽	
現地採用	ミレーナ	ポルトガル語、低文化国語	
現地採用	アドリアーナ	3・4年外国語活動	
事務長	村上由紀枝	学校事務	
事務補	へべッカ	学校事務	
運転手・用務員	ジョゼニ	スクールバス運転、学校環境整備	
用務員	セバスチャン	学校環境整備	
用務員	マリア	学校環境整備	

秋田県から派遣されました、兜森 保範（かぶともり やすのり）です。私自身もシンガポールや香港で日本人幼稚園・日本人学校に通っていました。教師を志したときから、在外教育施設で教壇に立つことが目標でした。これまで秋田県で経験してきたことを礎に、マナウスでさらに成長を重ねられることを嬉しく思います。

マナウスで生活する中で驚いたのは、自然と都市のコントラストです。同じ景色の中でも、熱帯雨林気候ならではの動植物の息吹を感じる部分もあれば、都市機能としてビル群が建ち並んでいる部分もあり、車窓からの景色がとても興味深いです。今日はどんな発見があるのだろうか、日々、わくわくしながら生活をしています。

ブラジルらしいのびのびとした気風の中にも、学びや活動にメリハリをつけて取り組み、明るく優しい日本人学校のみなさんと学び合い、高め合うことができるよう、毎日を全力で過ごしたいと思います。これからよろしくお願ひします。

静岡県磐田市立神明中学校から来ました平野義行です。専門教科は英語です。赴任先が決まってマナウスと聞いたとき、正直、ジャングルやアマゾン川のイメージしか浮かびませんでした。しかし、実際に来ると、自然と街と人が調和していて、とても良い所だなと感じました。学校の子供たちも純朴で優しく、学年関係なく助け合いながら学校生活を送っており、素晴らしい学校に赴任できた喜びを感じております。私も、一日も早く子供たちの中に溶け込み、子供たちと苦楽を共にしながら生活していきたいと思ひます。これからお世話になりますが、何卒よろしくお願ひいたします。

5月行事予定